



「名前」に以下のように入力して、[ OK ] をクリックします。

```
A:¥svtool¥SvRecovery¥SvRecovery.bat
```

約7分で、復旧処理が完了します（コマンド実行画面が消えます）。

## (7) ServerView の自動再起動

システムが高負荷状態のとき、ServerView でサーバを監視できなくなる場合があります。以下のメッセージ（警告）がイベントログに通知されます。

```
イベントログ (アプリケーション)
ソース名: ServerViewAgents
種類: 警告
イベント ID: 10610
説明: Communication with the server management controller in cabinet 0 of server xxxx lost. (xxxx は、サーバ名)
```

本現象は、以下のどちらかの方法で復旧できます。

- ・システムを再起動し、電源オフ/オンを行う。
- ・ServerView を、手動、または自動で再起動する。

### 【手動で再起動を行う場合】

「スタート」ボタン 「プログラム」 「Fujitsu ServerView Agents」 「Diagnostic Tools」 「Restart ServerView Base Services」の順にクリックします。

「Search for management hardware」を有効にして、[ Restart ] をクリックします。

### 【自動で再起動を行う場合】

自動再起動ファイルを、以下のディレクトリ直下にコピーします。

```
ファイル名: SvRestart.bat, sleep_tool.exe
ディレクトリ: %SystemDrive%¥Program Files¥Fujitsu¥F5FBAG01
```

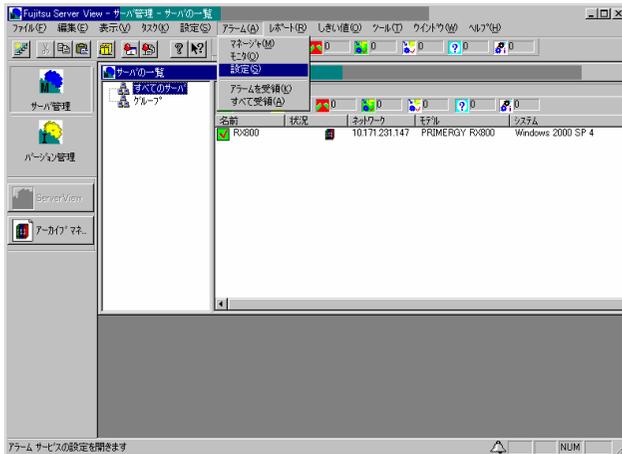
自動再起動ファイルは、以下にあります。

[ サーバ本体に添付の Server Management Tool フロッピーディスク ]: ¥svtool¥SvRestart

### サーバ一覧の確認

ServerView を起動し、サーバの一覧に監視対象とするサーバが表示されていることを確認します。

一覧に表示されていない場合には、サーバの一覧に追加してください。



## POINT

- ▶ 登録後にサーバ名または IP アドレスの変更を行った場合、サーバ一覧の再設定が必要です。

### ServerView AlarmService の設定

1. 「アラーム」メニューの [ 設定 ] をクリックします。  
ServerView AlarmService の設定画面が表示されます。
2. 「アラームグループの作成/編集」をチェックして、[ 次へ ] をクリックします。

「アラームグループの作成/編集」画面が表示されます。



**【項目設定値】**

アラームグループ名  
SvRestart を入力します。

**サーバの選択**

グループに属するサーバに、対象とするサーバ（例：RX800）を選択します。

**アラームの選択**

グループに属するアラームに、対象とする Trap「Communication lost」を選択します。

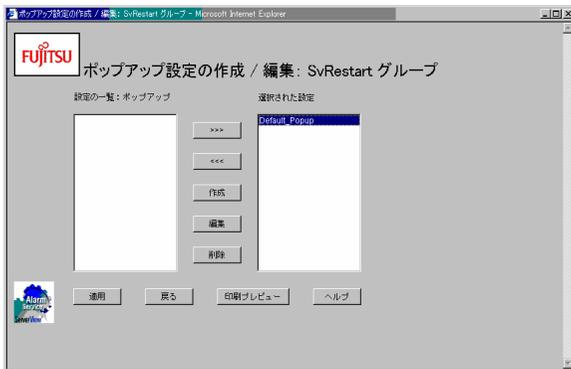
**【項目設定方法】**

1. 「アラームの並び替え」で「ファイル別」をクリックし、リストボックスで「SC.mib」を選択します。
2. 「アラームの一覧」のリストボックスから「Communication lost」を選択し、[ > > > ] をクリックします。

3. [ 適用 ] をクリックし、[ 次へ ] をクリックします。  
「アクションの作成 / 編集」画面が表示されます。



4. [ ポップアップ ] をクリックします。



5. 「Default\_Popup」を選択し、[ <<< ] をクリックします。
6. [ 適用 ] をクリックし、[ 戻る ] をクリックします。  
「アクションの作成 / 編集」画面に戻ります。
7. [ コマンド実行 ] をクリックします。

以下の画面が表示されます。



8. [作成] をクリックします。  
「コマンド実行の設定」画面が表示されます。
9. ServerView の再起動コマンドの設定を行います。



**【項目設定値】**

名前  
例: SvRestart

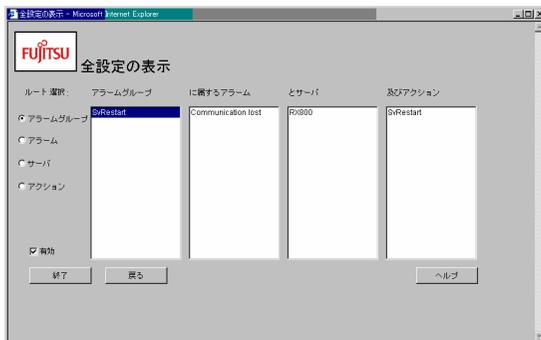
コマンド  
SvRestart.bat

作業用ディレクトリ  
%SystemDrive%\Program Files\Fujitsu\F5FBAG01

10. [OK] をクリックします。  
「コマンド実行設定の作成 / 編集」画面で、作成した名前が選択されていることを確認します。
11. [適用] をクリックし、[戻る] をクリックします。  
「アクションの作成 / 編集」画面に戻ります。



12. [次へ] をクリックします。  
以下の画面が表示されますので、全設定の確認をしてください。



**【項目設定値】**

アラームグループ  
作成したアラームグループ「SvRestart」が表示されます。

に属するアラーム  
選択した Trap「Communication lost」が表示されます。

とサーバ  
選択したサーバ名(例: RX800)が表示されます。

及びアクション  
作成したアクション名「SvRestart」が表示されます。

以上の項目が正しければ、ServerView AlarmService の設定は終了です。

13. [終了] をクリックし、「アラームの設定」画面が表示されたら [終了] をクリックします。
14. ServerView AlarmService 画面と ServerView 画面を終了します。

